

支部だより（秋田支部）

令和3年度通常総会開催される。副支部長に小笠原氏選任。

令和3年度秋田支部通常総会が5月27日秋田市のイヤタカにおいて開催され、令和2年度事業報告、収支決算報告、令和3年度の事業計画（案）、収支予算（案）が承認された。また、異動により退任した新田盛久副支部長の後任は、東北電力（株）秋田支店執行役員秋田支店長の小笠原孝史氏が選任された。（出席者93名うち委任状55名）



副支部長に選任された
小笠原孝史氏

新田副支部長の異動に伴い、小笠原孝史氏が後任の副支部長に選任されました。

小笠原氏は東北電力秋田支店執行役員秋田支店長。秋田市出身です。



湊屋支部長挨拶

「本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。新型コロナウイルス感染状況については、県内において2月から3月にかけて38日間新規感染者ゼロという日があったが遠い出来事のような感じがする。最近は連日のように感染者が発生し、感染警戒レベルも秋田市では4に引き上げられている。

こうした中、「K字型回復」「景気回復」という言葉をよく聞くようになった。大企業は、製造業を中心に企業業績の回復が言われる一方で格差の拡大も指摘されている。県内経済においても同様の傾向にある。経営者協会は、主として労使関係の健全な発展を推進し共通の利益を追求することを設立の趣旨としており、この1年間コロナ禍の状況下で活動を粛々と進めてきた。会員企業、関係者に深く敬意を表したい。本日の総会議案は事業報告、収支報告、事業計画案、収支予算案等であり、よろしくご審議いただきたい。」

（※ 挨拶の内容は、要約し掲載しました。）